

彗 星 課 月 報

Monthly Report of the Comet Section, March, 2009

課長 関 勉 T. Seki

幹事 松本敏一 T. Matsumoto 幹事 佐藤裕久 H. Sato

3月の状況 (佐藤)

☆ C/2009 E1 (Itagaki) (写真 a)

IAUC 9026 (3月16日朝着)によると、板垣公一氏(山形市鉄砲町)は、栃木県高根沢町において21-cm f/3 反射(視野 2.2°)で得たCCD画像から約70"のコマのある彗星を発見した。金田宏氏(札幌市)が作成した移動天体自動検出ソフトの使用によるとのことであった。

これに先立って3月15日、彗星課メーリングリスト(以下 oaa-comet ML)に、佐藤英貴氏(東京都)から昨夕 NEOCP に object x の発見が掲載されたことが報告され「…本日門田さんによって早速確認観測が行われていますが10.8等とかなり明るいです。夕空低いですが、今後明るくなりそうです」とのコメントがあった。続いて、筆者から oaa-comet ML に「これは逆行の彗星でしょうか。…SWAN の3月11日、12日の画像にも写っています」と報告した。さらに16日、同じく筆者から「CBET 1721 に Michal Kusiak が3月5日の SWAN 画像からも C/2009 E1 を確認しているようですが私が見た限りでは確認できません」とのコメントと画像の拡大部分に○印をつけて示した。Kusiak が測定した位置と実際は数度のズレがあるようだ。

21日、宇都宮章吾氏(熊本県阿蘇郡)から oaa-comet ML に「昨夕、やっと板垣彗星を観測できました。大気減光と、光害の影響で見づらいですが、小さく締まった彗星です。16倍×70-mm 双眼鏡でも見えます」とのコメントとデジタルカメラによる画像報告があった。

28日、筆者から oaa-comet ML に「…月の東側に見えるはずと思いながらおひつじ座に双眼鏡を向けました。息を凝らし視野内を見ていると微かに見えてきました。小口径で見栄えはしないですが、久しぶりの日本人による新彗星の発見です。やはり『生が一番!』です…」とコメントした。

○ 眼視観測報告

C/2006 OF₂ (Broughton)

2009	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer
Mar.	17.52	12.3	0.5'	2/	-	-	-	-	100×30-cmL	永島和郎

C/2007 N3 (Lulin) (写真 b)

	2009	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Mar.	1.	60	5.6	12'	5	-°	-°	2/5	2/5	7×4-cmB	小川祥昭	①
	1.	73	5.0	22	6	2	-	4/5	3/5	12×4-cmB	宇都宮章吾	②
	2.	64	5.6:	11	4/	0.3	102	1/5	2/5	10×7-cmB	佐藤裕久	薄曇り
	15.	49	8.0	5	5	-	-	4/5	3/5	25×15-cmB	小川祥昭	
	15.	51	8.0	5.3	5	0.2	95	2/5	2/5	49×32-cmL	張替憲	③
	17.	62	8.3	3.5	5	0.1	92	-	-	26×10-cmB	永島和郎	
	20.	52	8.5	5	4	-	-	4/5	3/5	25×15-cmB	小川祥昭	
	20.	53	8.2	5.0	4	0.15	90	3/5	3/5	49×32-cmL	張替憲	
	21.	48	7.9:	7	4/	0.2	98	2/5	3/5	25×10-cmB	佐藤裕久	
	26.	49	8.5	5	5	-	-	3/5	3/5	25×15-cmB	宇都宮章吾	
	27.	53	8.2	6	4	-	-	4/5	4/5	25×10-cmB	佐藤裕久	
	28.	44	8.2	5	4	-	-	3/5	4/5	25×10-cmB	佐藤裕久	
	28.	50	8.5	5	4	0.3	-	4/5	3/5	25×15-cmB	宇都宮章吾	

① 20×10-cmB 併用 ② 25×15-cmB 併用 ③ NGC2392 が同一視野に見える

C/2009 E1 (Itagaki)

	2009	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer
Mar.	18.	45	10.2	2.1'	2	-	-	-	-	79×30-cmL	永島和郎
	20.	44	9.6	1.5	4	-	-	2/5	2/5	25×15-cmB	宇都宮章吾
	28.	43	9.6	2.5	3	-	-	4/5	4/5	25×10-cmB	佐藤裕久

144P/Kushida

	2009	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer
Mar.	17.	56	11.9	1.3'	1	-	-	-	-	79×30-cmL	永島和郎
	26.	51	10.8	3	2	-	-	4/5	3/5	25×15-cmB	宇都宮章吾

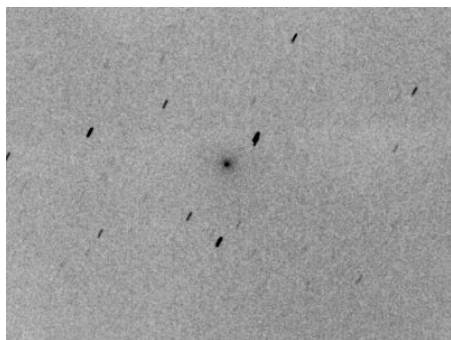
○3月に発見・検出された彗星

- ☆ P/2008 CL₉₄ (Lemmon) 2008 年 1 月 13.22 日 UT、Lemmon サーベイによって発見された小惑星状の天体が、3 月 17.4 日 UT に Lemmon 山の 1.5-m 反射鏡で S. M. Larson によって再発見された。B. G. Marsden による要請後、W. H. Ryan (Magdalena Ridge 天文台 2.4-m f/8.9 反射) は、かすかな尾を見せると報告した。(IAUC 9028, 2009 Mar. 18)
- ☆ C/2009 F1 (Larson) 3 月 16.43 日 UT、S. M. Larson (Arizona 大学)は、Mt. Lemmon の 1.5-m 反射で得た CCD 画像から 4"-6"のコマのある天体を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、R. Holmes (Charleston, イリノイ州, 61-cm 反射)ら位置観測者によって彗星状として観測された。(IAUC 9029, 2009 Mar. 19)
- ☆ C/2009 F2 (McNaught) 3 月 19.58 日 UT、R. H. McNaught は、Siding Spring の 0.5-m Uppsala Schmidt 望遠鏡で得た画像から彗星を発見した。NEOCP

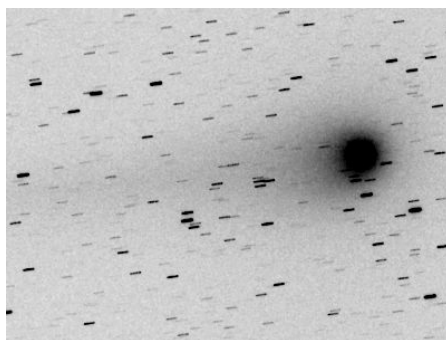
に掲載後、R. Ligustri (Udine, イタリア)が、Grove Creek 天文台の 0.30-m f/7 望遠鏡のリモート操作で観測した。(IAUC 9030, 2009 Mar. 20)

- ☆ 217P/2008 F3 = 2001 MD₇ (LINEAR) 3月 17.50 日 UT、Ernesto Guido, Giovanni Sostero と Paul Camilleri (AFAM, Osservatorio di Remanzacco, イタリア)は、RAS 天文台の 0.25-m f/3.4 リモート反射で得た画像から P/2001 MD₇ を検出した。MPC 56804 と 2008/2009 Comet Handbook に対しては $\Delta(T) = -0.01$ day であった。(IAUC 9031, 2009 Mar. 20)
- ☆ C/2009 F4 (McNaught) 3月 19.68 日 UT、R. H. McNaught は、Siding Spring の 0.5-m Uppsala Schmidt 望遠鏡で得た画像から強く集光した彗星を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、E. Guido, G. Sostero と P. Camilleri (AFAM, Osservatorio di Remanzacco, イタリア, 0.45-m f/4.4 反射)らによって位置観測された。(IAUC 9032, 2009 Mar. 21)
- ☆ C/2009 F5 (McNaught) 3月 20.66 日 UT、R. H. McNaught は、Siding Spring の 0.5-m Uppsala Schmidt 望遠鏡で得た画像から 0.6' のコマのある彗星を発見した。NEO Confirmation Page に掲載後、J. E. McGaha (Tucson, アリゾナ州, 0.36-m f/10 Schmidt-Cassegrain 望遠鏡)ら位置観測者によって彗星状として観測された。(IAUC 9033, 2009 Mar. 22)

その他比較的明るい彗星は、C/2006 W3 (Christensen)、116P/Wild、67P/Churyumov-Gerasimenko、C/2008 T2 (Cardinal)、29P/Schwassmann-Wachmann、65P/Gunn などであった。



(写真 a) C/2009 E1 (Itagaki) 2009, 03, 17
19h12.1m-19.8m (JST) exp. 40s × 8 TOA130+CCD
三重県伊賀市上野 田中利彦氏



(写真 b) C/2007 N3 (Lulin) 2009, 03, 15
21h40m-50m (JST) exp. 60s × 7 TOA130+CCD
三重県伊賀市上野 田中利彦氏